

杜の風

校長 森 薫

期末勉強、頑張れ！そして感染防止を徹底しながら合唱練習をし、いざ市民会館へ！

合唱発表会まで あと3日……。各クラスの合唱が仕上がってきています。

コンクールでなくても、『一曲』のために、全員が一生懸命に取り組んでいます。

♪ 『時の女神よ、教えてください。 伴奏者・指揮者の努力は実りますか。
生徒全員・生徒会の努力は実りますか。
生徒全員・保護者の願いは届きますか。
担任・教職員の願いは届きますか。』

感染拡大防止のための3か月の休校期間中の学習の取戻しのため、また準備段階で密となり感染のリスクが高いと判断した学芸発表会の中止を7月に決めました。

感染者が出た場合、再び休校となり授業や受検にも影響が出てしまうからです。

『校長先生、学芸発表会は中止でも、合唱は毛里田中の4本柱の一つです。

子どもたちのために合唱をやらせてください。お願いします。』

3か月前の校長室、中西先生から私への訴えでした。

私は、合唱は感染のリスクが高い活動であるため条件を出し、練習が加熱し感染のリスクが高まるコンクール形式にはしないこと、伴奏の練習をしていても感染の状況によっては直前の中止も考えられることから、受験勉強に影響しないよう3年生の伴奏は生徒にやらせないこと、練習を行う場合には合唱のソーシャルディスタンスを確実にとることをお願いしました。中西先生は音楽の授業では国の規定に基づいた細心の注意を払い、3年生の伴奏をプロである友達に依頼し、また会場を社会教育総合センターではなく、合唱のソーシャルディスタンスが確実に確保できる市民会館を押さえてくれ、皆さんのために合唱発表会が実施できるように大変な努力をしてくださいました。合唱発表会実施には、実はこんなエピソードがあるのです。

だからこそ、だからこそ感染防止を徹底し、みんなの努力を実らせましょう。

♪ 『時の女神よ、叶えてください。中西先生の熱い想いが届きますように。生徒全員の願いが届きますように。そして……。3年生全員の想いが届きますように♪♪』